

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あんあんclassおおあさルーム		
○保護者評価実施期間	R7年 1月 15日		R7年 1月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○従業者評価実施期間	R7年 1月 15日		R7年 1月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育機関との連携を強化	自施設と他施設の支援内を共有	他施設で、どのような活動をしているのかを互いに共有しフィードバックをもらう
2	個別面談でご家庭での困りごとをサポート	面談前に、ご家庭での困り事や希望を把握するためのアンケートを実施	学校や他施設等とも情報共有し継続的なサポート体制を整える
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者対応に慣れていないスタッフがいる(送迎時)	保護者対応に慣れていない	他のスタッフの対応を見て学んでいく
2	施設が狭く活動の自由度が低い (気持ちを落ち着かせる部屋がない)	・施設の床面積が狭い ・部屋数が少ない	・必要に応じて公共施設などを利用していく ・可能であれば増築
3			

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 あんあんclassおおあきルーム

公表日 R7年 2月 1日

利用児童数 5名

回収数 5名

	チェック項目	どちらとも いいない				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	いいえ	わからない	いいえ		
	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4	1	0	0	他の事業所に比べて狭いと思う。1階のスペースが窮屈に見えた。	児童人数や活動内容に合わせて1階と2階に分ける、天気の良い日は外で活動する等の工夫を継続していく。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	3	0	0	2		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3	0	1	1	建物が狭く感じ、階段が急に感じた。	手すりをつけ、お預けしている。階段の特性については、変更が難しいと判断している。また、階段の特性について注意喚起や危険性について児童と一緒に考える機会をもちたい。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	4	0	1	0	大きい子がたくさんいる場合、狭いと思う。	児童人数や活動内容に合わせて1階と2階に分ける、天気の良い日は外で活動する等の工夫を継続していく。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に即した専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5	0	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	5	0	0	0		
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5	0	0	0		
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5	0	0	0		
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	5	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	5	0	0	0		
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	1	1	0	3		
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	5	0	0	0		
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4	1	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	0	1	2		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	5	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4	0	0	1		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5	0	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	2	0	2	1	茶話会を開いて欲しい。家族が参加できるイベントがあったらいいと思う。	茶話会など、保護者の方が参加できるイベント行事を検討していきます。
	19 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3	0	1	1		
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5	0	0	0		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3	1	0	1		
非常 時 等 の 対 応	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5	0	0	0		
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	0	0	1		
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3	0	0	2		
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4	0	0	1		
満 足 度	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3	0	0	2		
	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	5	0	0	0		
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	4	0	1	0	最近、行き渋りがあり体調も事業所に行ったら不調になることがある（すべての事業所で）	お子様が興味・関心を持ち、楽しんで来ることができるような活動を取り入れていきます。
	29 事業所の支援に満足していますか。	5	0	0	0		

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 30年 2月 1日				
あふあふのびのあふあふ						
チェック項目		はい	いいえ	実施している点	課題や改善すべき点	
環境整備	1	利用定数が保護者変更等のスペースとの関係で適切であるか。	6	1	児童入居や活動場内において、1歳以上の保護者用スペースを併せている。	
	2	利用定数やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。	6	1		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっているか。また、季節別や時間帯は、環境が対応している。例えば、朝や夕方時間帯、曜日上の配慮が適切に行われているか。	7	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の姿に合わせた空間となっているか。	7	0	定期的な清掃、消毒作業、整理整頓を行っている。また、朝や夕方時間帯も対応している。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の活動や場内を遊べるように配慮されているか。	7	0		
	6	事故改善を進めるためのPDCAサイクルが回っており、広く職員が実施しているか。	7	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意見を把握する機会を設けており、その内容を事故改善につなげているか。	7	0		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を事故改善につなげているか。	7	0	毎月ミーティングに加え、年単位・終了後にも活動内容や改善方法について意見交換する機会も設けている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を事故改善につなげているか。	5	2		
	10	職員の意見や向上を促すために、研修を実施する機会や法人内等で研修を実施する機会が確保されているか。	7	0		
適切な支援	11	適切な支援プログラムが公表されているか。	7	0		
	12	毎年のことごとく、ケアマネジメントを適切に行い、こどもも保護者のニーズや課題を適切に把握した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理計画を踏まえておく。こどもの支援に関する職員が把握情報の中で、こどもの成長の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	子どもの支援に関する職員にも子どもの様子や支援方法について話し合う機会も多くつづけている。	
	14	児童発達支援計画が職員間にも共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0		
	15	こどもの個別の行動状況や、書き進められたワークシートやケアマネジメント、日々の観察メモの活用やケアマネジメントの活用も活用する形により実施しているか。	7	0		
	16	児童発達支援計画には、「児童発達支援プログラム」(児童発達支援の提供する支援)、「基本支援」(児童発達支援)、「個別支援」及び「地域支援、地域連携」のからい取り活用も踏まえてから、こどもの必要に応じて適切に設定され、その上で、関係機関との連携が図られているか。	7	0	職員の役割わりで活動内容を作成している。	
	17	活動プログラムの変更をチームで行っているか。	7	0		
	18	活動プログラムの変更をしないよう工夫しているか。	7	0	活動内容を定める際、過去の記録を参考にしながら作成している。	
	19	こどもの状態に応じて、個別活動と集団活動を適切に組み合わせて児童発達支援を提供している。変更が行われているか。	7	0		
	20	支援計画には職員間で必ず打ち合わせを行い、その行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して実施を行っているか。	7	0		
関係構築	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その行われた支援の振り返りを行い、互いの成長を促しているか。	7	0		
	22	日々の支援に際して記録をとることも徹底し、支援の記録・改善につなげられているか。	7	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しを必要を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
	24	障害児相談支援事業所のサービス提供会議や支援計画と関係機関との協議し、そのこどもの状況をよく理解した上で実施しているか。	7	0		
	25	地域の保健、医療(生活支援や医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を築いているか。	7	0		
	26	移行期や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保護者や関係機関との協議、調整、情報共有や連携が図られているか。また、児童発達支援計画の共有と相互理解を深めているか。	7	0		
	27	障害児の移行の場には、小学校や特別支援学校(小字等)との間で、支援内容等の確認と相互理解を深めているか。	7	0		
	28	(28-30は、センターのみ参照)				
	29	地域の他の児童発達支援センターや障害児発達支援事業所等と連携を図り、地域全体の取組に貢献しているか。				
	30	取組の向上を促すため、職員に専門性や専門知識等からの助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
事業所	31	(31は、事業所のみの参照)				
	32	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスワップサービス提供等も受け入れる機会を設けているか。	6	1		
	33	保護者や関係機関との連携、関係機関等との連携や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	3		
	34	日頃からこどもの状況を把握しと伝え、こどもの発達状況や課題について相談を受けられているか。	7	0		
	35	事業所の役割や担当を明確に定め、事業所に対して児童発達支援プログラム(ケアマネジメント)とモニタリング等に関する業務の役割を明確に共有し、相互理解を深めているか。	5	2		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	1		
	37	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの成長や発達に合わせた支援の提供を基本として、こどもや保護者の意見を尊重する機会を設けているか。	7	0		
	38	「児童発達支援計画」を策定しながら支援内容の調整を行い、保護者から児童発達支援計画の承認を得ているか。	7	0		
	39	定期的に、事業所からの子育てでの悩み等に付する相談に適切に対応し、相談や必要な連絡と支援を行っているか。	7	0		関係機関、保護者や相談者が交流できるイベントを開催している。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の取組をしているか。また、チームとして交流する機会も設けているか。	3	4		
評価	41	こどもや保護者からの評価や声かけについて、対応の改善を促すことなど、こどもや保護者(関係機関)へ、相談や声かけの場を設けて迅速かつ適切に対応しているか。	7	0		
	42	定期的に評価等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、迅速かつ丁寧な対応、関係機関との連携を促しているか。	7	0		
	43	個人評価の取組に十分取り組んでいるか。	7	0		
	44	事業のあるこどもや保護者と必要時の連絡や情報交換のための取組をしているか。	7	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を行っているか。	4	3		ヒューマンサービスセンターや安全確保で実施が難しいと感じる。
	46	活動終了後、職員が振り返りを行う。振り返り後、保護者や関係機関との関係が良好であるか。	7	0		
	47	職員評価表(自己)を策定することや、事業計画の策定に際して、定期的な評価、関係機関との関係構築を行っているか。	7	0		
	48	定期的に、保護者や関係機関、チーム関係者等のこどもの状況を把握しているか。	7	0		
	49	食育プログラムの一環としてこどもについて、実践の機会に基づき対応が求められるか。	7	0		
	50	安全計画を策定し、安全管理の要な研修や訓練、その他必要な研修も実施することや、安全計画に基づき対応が求められるか。	7	0		
対応	51	こどもの安全確保に際して、事業所との連携が図られるよう、安全計画に基づき活動内容について、事業所へ説明しているか。	7	0		
	52	イベントを事業所内で共有し、関係機関と共有する機会について検討をしているか。	7	0		関係機関と共有される機会が少ない共有方法を検討している。
	53	虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0		
54	こどもの発達に合わせた支援や関係機関との連携について、定期的に話し、こどもや保護者(関係機関)に相談し、支援内容を決定し、児童発達支援計画に反映しているか。	7	0			

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	あんあんclassおおあさルーム		
○保護者評価実施期間	R7年 1月 15日		R7年 1月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38	(回答者数) 25
○従業者評価実施期間	R7年 1月 15日		R7年 1月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育機関との連携を強化	自施設と他施設の支援内を共有	他施設で、どのような活動をしているのかを互いに共有しフィードバックをもらう
2	個別面談でご家庭での困りごとをサポート	面談前に、ご家庭での困り事や希望を把握するためのアンケートを実施	学校や他施設等とも情報共有し継続的なサポート体制を整える
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者対応に慣れていないスタッフがいる(送迎時)	保護者対応に慣れていない	他のスタッフの対応を見て学んでいく
2	施設が狭く活動の自由度が低い (気持ちを落ち着かせる部屋がない)	・施設の床面積が狭い ・部屋数が少ない	・必要に応じて公共施設などを利用していく ・可能であれば増築
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	あんあんclassおおさルーム
------	-----------------

公表日 R7年 2月 1日

利用児童数 36

回収数 25

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18	7	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	21	1	0	3		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	6	0	4		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	24	1	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	24	1	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25	0	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25	0	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25	0	0	0		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	25	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	1	0	1		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	13	5	1	6		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25	0	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	25	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	9	1	3		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	25	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	25	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	24	1	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	9	5	2	9		
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	1	0	3		
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	24	1	0	0		
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	23	1	0	1		
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24	0	0	1			
非 常 時 等 の 対 応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23	2	0	0		
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	23	1	0	1		
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23	1	0	1		
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	21	1	0	3		
満 足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	25	0	0	0		
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	23	1	1	0		
	29 事業所の支援に満足していますか。	25	0	0	0		

